



Title	衆議院総選挙候補者選挙区統計 一八九〇 - 一九九〇
Author(s)	川人, 貞史; 川人, 典子
Citation	北大法学論集, 40(5-6上), 690-663
Issue Date	1990-08-31
Doc URL	<a href="http://hdl.handle.net/2115/16721">http://hdl.handle.net/2115/16721</a>
Type	bulletin (article)
File Information	40(5-6)1_p690-663.pdf



[Instructions for use](#)

資 料

# 衆議院総選挙候補者選挙区統計 1890—1990

川 人 貞 史  
川 人 典 子

われわれは、1890年の第1回から現在までの衆議院総選挙における集計結果の機械可読ファイルを作成した。この作業の着手から完成までおよそ6年間かかっている。部分的に完成したところはすでに分析のために活用しているが、その分析の過程でも、われわれは、可能な限り何度もチェックを繰り返して、データに必然的に存在する誤りを訂正した。人間の行うことであるから、完璧なものはとうてい作り得ないが、それでも、われわれは、このファイルはこれまで世界で研究のためにさまざまな形で作成された同種のデータの中では、もっとも完成度が高いものの1つであると自負している。データの最初の入力から繰り返しデバッグを行ったので、データの誤りは極小であると考えている。

本稿は、このファイルを利用するために必要な情報を記載したものである。このファイルは、近いうちに利用を希望するすべての研究者に公開する予定である。関心のある方は、われわれまで問い合わせられたい。

## 1. ファイルの構造及び特徴

このセクションでは、このファイルの構造及び特徴について概説する。

- このファイルは、各回の選挙において各選挙区で集計された各候補者の得票その他の情報を含んでいる。

- 補欠選挙の結果は含まれていない。

- このファイルにおいて、データの単位は、ある回のある選挙区におけるある候補者、あるいは、散票、無効票、棄権票である。

次の2つの例は、このファイルのごく一部として、それぞれある回の選挙の1選挙区における全部のケースを掲げてある。各変数に関する詳細な説明は次のセクションにある。

### 第3回 大阪8区

変数	YEAR	MONTH	PREF	DIST	RANK	TEISU	NO CAND	VOTE	PARTY	STATUS	SEX	AGE
ケース1	1894	3	27	8	1	1	3	1028	49	0	1	.
ケース2	1894	3	27	8	2	1	3	467	11	0	1	.
ケース3	1894	3	27	8	997	1	3	10	0	0	0	.
ケース4	1894	3	27	8	998	1	3	7	0	0	0	.
ケース5	1894	3	27	8	999	1	3	149	0	0	0	.

(続き)

変数	NAME	TOVOTE	TOELEC	TURNOUT	TOP	LAST	JITEN
ケース1	OI, KENTAROBI	1505	1661	1512	1028	1028	467
ケース2	MORIUCHI, FUSANOSUKE	1505	1661	1512	1028	1028	467
ケース3		1505	1661	1512	1028	1028	467
ケース4		1505	1661	1512	1028	1028	467
ケース5		1505	1661	1512	1028	1028	467

## 第 8 回 三重県郡部選挙区

変数	YEAR	MONTH	PREF	DIST	RANK	TEISU	NOCAND	VOTE	PARTY	STATUS	SEX	AGE
ケース 1	1903	3	24	3	1	7	12	4377	1	0	1	.
ケース 2	1903	3	24	3	2	7	12	3384	77	0	1	.
ケース 3	1903	3	24	3	3	7	12	3377	75	0	1	.
ケース 4	1903	3	24	3	4	7	12	2835	1	0	1	.
ケース 5	1903	3	24	3	5	7	12	2557	75	0	1	.
ケース 6	1903	3	24	3	6	7	12	2466	75	0	1	.
ケース 7	1903	3	24	3	7	7	12	2352	1	0	1	.
ケース 8	1903	3	24	3	8	7	12	1977	1	0	1	.
ケース 9	1903	3	24	3	9	7	12	1897	70	0	1	.
ケース10	1903	3	24	3	10	7	12	1438	1	0	1	.
ケース11	1903	3	24	3	11	7	12	1059	1	0	1	.
ケース12	1903	3	24	3	997	7	12	68	0	0	0	.
ケース13	1903	3	24	3	998	7	12	304	0	0	0	.
ケース14	1903	3	24	3	999	7	12	2570	0	0	0	.

(続き)

変数	NAME	TOVOTE	TOELEC	TURNOUT	TOP	LAST	JITEN
ケース 1	OZAKI, YUKIOI	27787	30661	28091	4377	2352	1977
ケース 2	MORI, SHIGEO	27787	30661	28091	4377	2352	1977
ケース 3	KURIHARA, RYOICHI	27787	30661	28091	4377	2352	1977
ケース 4	HAYAMI, KUMATARO	27787	30661	28091	4377	2352	1977
ケース 5	UNNO, KENJIRO	27787	30661	28091	4377	2352	2977
ケース 6	HIRATA, RIKINOSUKE	27787	30661	28091	4377	2352	1977
ケース 7	MORIMOTO, KAKUYA	27787	30661	28091	4377	2352	1977
ケース 8	YAO, NOBUO	27787	30661	28091	4377	2352	1977
ケース 9	NAKAMURA, TAROZAEMON	27787	30661	28091	4377	2352	1977
ケース10	HAMADA, KUNIMATSU	27787	30661	28091	4377	2352	1977
ケース11	MATSUMOTO, TSUNENOSUKE	27787	30661	28091	4377	2352	1977
ケース12		27787	30661	28091	4377	2352	1977
ケース13		27787	30661	28091	4377	2352	1977
ケース14		27787	30661	28091	4377	2352	1977

●選挙の回は、年 (YEAR) と月 (MONTH) によってアイデンティファイできる。たとえば、第 3 回の選挙は、YEAR=1894 AND MONTH=3 である。戦後については、1 年に 2 度選挙があったことはないので、年だけでアイデンティファイできる。

●選挙区名は、県 (PREF) と選挙区番号 (DIST) によってコード化されてい

## 衆議院総選挙候補者選挙区統計

る。選挙区制は、たびたび変更されているので、ケースが同じ県と選挙区番号を持っていても、それが同一の選挙区であることは保証されていない。このファイルを利用する場合には、わが国の選挙区制に関する知識が必要である。本稿は選挙区制に関する簡単な要約を含んでいる。

- 候補者名は、それぞれ固有のコーディングがなされており、同姓同名や同一候補者の複数選挙区における選挙結果も別人物として区別されている。したがって、名前によって特定候補者の選挙結果全体をアイデンティファイできる。ある1人の候補者の名前を指定すれば、その候補者が残したすべての選挙結果を取り出すことが可能である。同姓同名や複数選挙区において得票した候補者に関する情報はまとめてあるので、関心のある方は問い合わせられたい。

- 各候補者の得票数（VOTE）は、按分比例による小数点以下の部分を切り捨ててあるため、全候補者の得票の合計は、その選挙における全国の総有効投票数と数票の差がある場合がある。

- 散票は、立候補制の存在しなかった戦前の選挙において少数の候補者への得票をまとめて記載したものである。普通選挙制導入以降には散票は存在しない。

- 棄権票は、全部の回の選挙の全選挙区に1ケースずつ存在する。

- 無効票は、有権者数から各候補の有効投票数及び棄権票を引いた残余であり、これも全部の回の選挙の全選挙区に1ケースずつ存在する。

- 散票、棄権、無効以外のケースは、年、月、（県、選挙区番号、）候補者名によってアイデンティファイできる。

●また、すべてのケースは、年、月、県、選挙区番号、順位 (RANK) によってアイデンティファイできる。

●各候補者の相対得票率及び絶対得票率は、得票数を選挙区総有効投票数 (TOVOTE) あるいは選挙区総有権者数 (TOELEC) で割ることにより求めることができる。

●候補者の当落に関する情報は、候補者の選挙区の定数 (TEISU) と候補者の順位とを比較することによって得ることができる。次のような変数を作るとよい。

$$\text{TOSEN} = \text{TEISU} - \text{RANK}$$

もし、この値が正またはゼロならば、この候補者は当選しており、負ならば落選している。マイナス1ならば、その候補者は次点である。

●候補者の所属政党 (PARTY) は、公式の選挙関係資料において知りうる限りの詳細なものとなっている。所属の政党会派については選挙時の届出に従い、追加公認などはその政党に所属するものとはされていない。戦前については、同一の党派と一括されるものについても、議会内会派など異なる名称を用いているものについては、区別している。また、一般に諸派というカテゴリーで一括されることの多い政党についてもリストアップされている。通常の分析を行う際には、この諸派の政党名は細かすぎるかもしれない。そのため、分析の便宜を考えて、主要政党及び諸派というコーディングを行ったもう1つの政党コードを作成してある。また、戦後の自由民主党については、保守系無所属や追加公認を自民党に含めた政党コードも用意する予定である。

●このファイルを選挙区レベルで政党毎に集計することにより、選挙区政党得票数及び得票率のファイルを生成することができる。

## 衆議院総選挙候補者選挙区統計

- このファイルを県レベルで政党毎に集計することにより、県政党得票数及び得票率のファイルを生成することができる。

- このファイルを全国レベルで政党毎に集計することにより、全国政党得票数及び得票率のファイルを生成することができる。

- このファイルの各候補者の当選に関する変数を作り、各回毎に別ファイルとしてセーブし、名前の順にソートしておいた上で、マッチマージを行えば、候補者経歴ファイルを作ることができる。このファイルから、それぞれの候補者がどの回の選挙に立候補し、どのような成績を残し、いつ引退したかを分析することができる。

- このファイルに用いられた政党、県、選挙区などのコードを利用して候補者や代議士に関するデータを作成すれば、それをこのファイルのデータと統合して広範な分析に活用することができる。したがって、われわれは、本稿のさまざまなコードが他の多くのデータ作成の際に広く活用されることを期待している。

## 2. ファイルに含まれる基本的変数

このセクションでは、このファイルに含まれる基本的な変数について説明する。データのない場合は、その変数は欠損値になる。欠損値は、このファイルではSASの標準欠損値であるピリオドとなっている。SPSSではこの欠損値を認めないので、他の値に変換することも可能である。

Variable 1. YEAR

総選挙の行われた西暦年が4桁で記録されている。

## Variable 2. MONTH

総選挙の行われた月が2桁で記録されている。

## Variable 3. P R E F

選挙区が位置する県が以下のコード表のように2桁で記録されている。

01 北海道	21 岐阜	41 佐賀
02 青森	22 静岡	42 長崎
03 岩手	23 愛知	43 熊本
04 宮城	24 三重	44 大分
05 秋田	25 滋賀	45 宮崎
06 山形	26 京都	46 鹿児島
07 福島	27 大阪	47 沖縄
08 茨城	28 兵庫	
09 栃木	29 奈良	
10 群馬	30 和歌山	
11 埼玉	31 鳥取	
12 千葉	32 島根	
13 東京	33 岡山	
14 神奈川	34 広島	
15 新潟	35 山口	
16 富山	36 徳島	
17 石川	37 香川	
18 福井	38 愛媛	
19 山梨	39 高知	
20 長野	40 福岡	

## Variable 4. D I S T

各県内における選挙区番号が2桁で記録されている。

全県1区……00  
 県第1区……01  
 // 2 // ……02  
 // 3 // ……03  
 ∴  
 ∴

## Variable 5. R A N K

選挙区における候補者の得票順位が3桁で記録されている。



## 衆議院総選挙候補者選挙区統計

無投票当選	……000	(他に、死亡、追放の場合がある。)
第1位	// ……001	
第2位	// ……002	
	⋮	
	⋮	
その他	……997	
無効	……998	
棄権	……999	

「その他」とは、立候補制のない戦前の選挙において少数の得票をまとめて記載した散票の合計である。

戦前の選挙には無投票当選があった。戦後には当選後死亡と当選後追放があった。この場合、繰り上げ当選の手続きがとられている。戦前の場合、当選者は、

$$TOSEN = TEISU - RANK$$

として、この値が正またはゼロであるものとなる。戦後の場合は、この値が正またはゼロであり、かつ、順位 (RANK) がゼロでないものが当選者となる。

### Variable 6. TEISU

選挙区の定数が2桁で記録されている。

1人区	……01
2人区	……02
3人区	……03
4人区	……04
5人区	……05
	⋮
	⋮

法定得票数に達した候補者が定数より少ないため、当選者が定数に満たない場合があったが、その選挙区に関しては定数は本選挙における当選者数となっている。

## Variable 7. NO CAND

選挙区における立候補者数が3桁で記録されている。戦前において散票としてまとめられた候補者たちは、ここでは1人として数えられている。したがって、たとえば、第3回の大阪8区の立候補者数は、大井憲太郎、森内房之助、及び「その他」の3名である。

1人 →001  
 2人 →002  
 ……  
 ……

## Variable 8. VOTE

候補者の得票及び、散票、無効票、棄権者の数が6桁で記録されている。

無投票の場合 VOTE=. (欠損値)  
 不明の場合 VOTE=0

## Variable 9. PARTY

候補者の所属政党名が3桁のコードで記録されている。この所属政党は、公式の選挙記録に記載されているものであり、それは主として立候補時の届出政党である。

RANK=997, 998, 999 の場合は、PARTY=0

## Variable 10. STATUS

立候補者の議員としての経歴が下記のコードのように1桁で記録されている。

新 …… 1  
 前・現… 2  
 元 …… 3  
 不明…… 9

RANK=997, 998, 999 の場合は、STATUS=0  
 第1回から第15回までは、STATUS=0

#### Variable 11. SEX

立候補者の性が下記のコードのように1桁で記録されている。

男…… 1	
女…… 2	* 1890—1941 の立候補者はすべて男
不明… 9	* 1946—現在の立候補者は男女

RANK=997, 998, 999 の場合は, SEX=0

#### Variable 12. AGE

立候補者の選挙時の年齢が2桁で記録されている。

RANK=997, 998, 999 および第1回から第21回までは AGE=. (欠損値)

#### Variable 13. NAME

候補者の氏名がヘボン式ローマ字で40桁の枠で記録されている。氏名は、姓の後、コンマ、ブランク、続いて名が記載されている。候補者の読み方は、当選者については、『議会制度七〇年史 衆議院議員名鑑』によっている。(非当選者で読み方のわからないものには「?」のマークがついている。) 候補者の氏名はこのファイルの中で固有であり、氏名によって、このファイルからその候補者の全選挙経歴を取り出すことができる。同姓(同音)同名の候補者については、名の後にA,Bなどの記号を付し区別している。また、同一候補者で、1選挙において複数の選挙区において得票したものは、名の後に1,2などの番号を付し、区別している。A,B,…あるいは1,2,…で区別されている候補者は、そのアイデンティティを保つため、同姓同名、あるいは複数選挙区での得票が生じた回の選挙に限らず、すべての回の選挙においてA,B,…,1,2,…のついた氏名となっている。

#### Variable 14. TOVOTE

各選挙区における総有効投票数が記録されている。候補者の得票をこの総有効投票数で割れば、相対得票率が得られる。

## Variable 15. TOELEC

各選挙区における総有権者数が記録されている。1915年の第12回総選挙から1946年の第22回総選挙までについては、総有権者数は、公式記録における有権者数から、選挙当日における失格者数を引いた差である。候補者の得票をこの総有権者数で割れば、絶対得票率が得られる。ただし、第1回から第6回までの総選挙については、2人区において有権者は2票まで投じることができた。また、戦後の第22回総選挙では、選挙区の定数により有権者が投じることのできる票数は異なる。これらの選挙区では、総有効投票数は、総有権者数よりかなり大きい。得票率を計算する場合は、このことに注意して、適切な方を選択する必要がある。

## Variable 16. TURNOUT

各選挙区における投票者数が記録されている。この値を選挙区の総有権者数で割れば、その選挙区の投票率が得られる。投票者数は、有権者数から棄権者数を引いた差である。

## Variable 17. TOP

その選挙区の RANK = 1 の候補者（トップ当選者）の得票数が記録されている。この変数は、各候補者が第1位の候補者とどれだけの差があるかを知るときに役立つ。

無投票選挙区では、TOP = . (欠損値)

## Variable 18. LAST

その選挙区の RANK = TEISU の候補者（最下位当選者）の得票数が記録されている。この変数は、各候補者が最下位当選者とどれだけの差があるかを知るときに役立つ。

無投票選挙区では、LAST = . (欠損値)

## Variable 19. J I T E N

その選挙区の RANK = TEISU + 1 の候補者（次点）の得票数が記録されている。この変数は、各候補者が次点候補とどれだけの間があるかを知るときに役立つ。

無投票選挙区、および当選者以外が散票として RANK=997 にまとめられている選挙区では、JITEN = . (欠損値)

### 3. 選挙区と議員定数

●1953年に復帰した奄美群島に定数1の選挙区がつくられ、選挙が翌54年に実施されたので、その結果を第26回総選挙の中に含めた。そのため、選挙区数、及び議員定数がそれぞれ1増えている。

総選挙回数	総選挙年月日	選挙区数	議員定数	選挙制度	ケース数
第1回	1890. 7. 1	257	300	小選挙区制	1640
第2回	1892. 2.15	257	300	〃	1514
第3回	1894. 3. 1	257	300	〃	1409
第4回	1894. 9. 1	257	300	〃	1414
第5回	1898. 3.15	257	300	〃	1345
第6回	1898. 8.10	257	300	〃	1298
第7回	1902. 8.10	105	376	大選挙区制	1051
第8回	1903. 3. 1	105	376	〃	897
第9回	1904. 3. 1	108	379	〃	868
第10回	1908. 5.15	108	379	〃	844
第11回	1912. 5.15	109	381	〃	889
第12回	1915. 3.25	109	381	〃	931
第13回	1917. 4.20	109	381	〃	936
第14回	1920. 5.10	374	464	小選挙区制	1932
第15回	1924. 5.10	374	464	〃	2073
第16回	1928. 2.20	122	466	中選挙区制	1209
第17回	1930. 2.20	122	466	〃	1084
第18回	1932. 2.20	122	466	〃	952
第19回	1936. 2.20	122	466	〃	1120
第20回	1937. 4.30	122	466	〃	1070
第21回	1942. 4.30	122	466	〃	1321
第22回	1946. 4.10	53	466	大選挙区制	2876

第23回	1947. 4. 25	117	466	中選挙区制	1801
第24回	1949. 1. 23	117	466	〃	1598
第25回	1952. 10. 1	117	466	〃	1476
第26回	1953. 4. 19	118	467	〃	1268
第27回	1955. 2. 27	118	467	〃	1253
第28回	1958. 5. 22	118	467	〃	1187
第29回	1960. 11. 20	118	467	〃	1176
第30回	1963. 11. 21	118	467	〃	1153
第31回	1967. 1. 29	123	486	〃	1163
第32回	1969. 12. 27	123	486	〃	1191
第33回	1972. 12. 10	124	491	〃	1143
第34回	1976. 12. 5	130	511	〃	1159
第35回	1979. 10. 7	130	511	〃	1151
第36回	1980. 6. 22	130	511	〃	1095
第37回	1983. 12. 18	130	511	〃	1108
第38回	1986. 7. 6	130	512	〃	1098
第39回	1990. 2. 18	130	512	〃	1213

#### 4. 政党コード

コード	略 称	政 党 名	
000		散票, 棄権, 無効票	
001	無所属 (1942年翼賛選挙を除く)		
011	自	自由党, 立憲自由党	1890.7
012	弥(自俱)	弥生(自由)倶楽部	1890.7
013	改	改進黨, 立憲改進黨	1890.7
014	議集	議員集会所	1890.7
015	大成	大成会	1890.7, 1892
016	国	国民自由党	1890.7, 1892
017	宮城政友	宮城政友会	1890.7
018	大同	大同倶楽部	1890.7, 1892
019	保守	保守党	1890.7
020	独立, 独, 独俱	独立倶楽部	1890.7
021	対外硬	強硬対外政策	1890.7
022	国家主義	国家社会主義労働党	1890.7
024	愛国	愛国公党	1890.7
025	実, 実業	実業同志倶楽部	1890.7
026	大同政社		1890.7
027	近	近畿倶楽部	1890.7
028	自治	自治党	1890.7
029	旧鶴		1890.7
030	自由派		1890.7
033	中交	中央交渉部	1892
035	羽陽		1892

衆議院総選挙候補者選挙区統計

036	国民政社		1892
037	国権恢復		1892
038	求友		1892
040	同盟	同盟倶楽部	1892,1894.3
041	農協	農民団体協議会	1892
042	本（大分）		1892
043	革新（大分）		1894.3
044	国	国民協会	1894.3,1894.9,1898.3,1898.9
045	革	立憲革進黨	1894.3,1894.9,1898.3
046	中進	中国進歩党	1894.3,1894.9
047	政	政務調査所	1894.3
048	中倶	中立倶楽部	1894.3,1898.9,1902.8
049	日協	大日本協会派	1894.3
050	東		1894.3
051	内雜尚早		1894.3
052	同志	同志倶楽部	1894.3
053	同	立憲同志会	1894.3
054	財革	財政革進黨	1894.3,1894.9
055	大手	大手倶楽部	1894.9
056	山下	山下倶楽部	1894.9
057	本（兵庫）		1894.9
058	進	進歩党	1898.3
059	同俱，同志	同志倶楽部	1898.3
060	東北同盟，東北	東北同盟	1898.3
061	准自	准自由党	1898.3
062	准国	准国民協会	1898.3
063	准進	准進歩党	1898.3
064	新自		1898.3
065	築前協会		1898.3
066	公同	公同会	1898.3
067	日州		1898.3
068	愛国		1898.3
069	進（徳島）		1894.9
070	本	憲政本党	1898.8,1908.5
071	憲	憲政党	1898.8
072	吉	日吉倶楽部	1898.8
073	帝	帝国党	1898.8
074	中立（和歌山，広島）		1902.8
075	政友，友	立憲政友会	1902.8-1942.4
076	壬	壬寅会	1902.8
077	中正	中正倶楽部	1903.3
078	政俱	政友倶楽部	1903.3
079	無名	無名倶楽部	1904.3
080	甲辰	甲辰倶楽部	1904.3
081	自	自由党	1904.3
082	大	大同倶楽部	1908.5

083	猶	猶興会	1908.5
084	中	中央俱樂部	1912.5
085	国	立憲国民党	1912.5, 1915.3
086	同	立憲同志会	1915.3
087	中	中正会	1915.3
089	後	大隈伯後援会	1915.3
090	憲, 憲政	憲政会	1917.4
091	政本	政友本党	1924.5
092	革新	革新俱樂部	1924.5
093	民政	立憲民政党	1928.2
094	実同	実業同志会	1928.2
095	革新	革新党	1928.2
096	社民	社会民衆党	1928.2
097	日劳	日本劳農党	1928.2
098	劳農	労働農民党	1928.2
099	日農	日本農民党	1928.2
100	民衆進党		1928.2
101	無産 (岐阜)		1928.2
102	立憲国民党		1928.2
103	民憲	民憲党	1928.2
104	統一労働	統一労働党	1928.2
105	佐世保民衆	佐世保民衆党	1928.2
106	中立	中立俱樂部	1928.2
107	日大, 大衆	日本大衆党	1930.2, 1932.2
108	地無	地方無産党	1930.2
109	国同	国民同志会	1930.2
110	全民	全国民衆党	1930.2
111	日民	日本民衆党	1930.2
112	明政	明政会	1930.2
113	劳大	全国劳農大衆党	1932.2
114	生産	生産党	1932.2
116	昭和	昭和会	1936.2
117	国協	国民協会	1936.2
118	国同	国民同盟	1936.2
119	社大	社会大衆党	1936.2
120	養正	立憲養正会	1936.2
121	皇農	皇国農民自治聯盟	1936.2
122	日劳評	日本労働組合全国評議会	1936.2
123	勤劳	勤劳日本党	1936.2
124	明倫	明倫会	1936.2
(125)	新日本同志会	1936.2は, 昭和会として入力)	
126	皇道	皇道会	1936.2
127	郷軍同志会		1936.2
128	拳国社		1936.2
(129)	春風俱樂部	1936.2は, 中立俱樂部として入力)	
130	滋賀勤劳	滋賀勤劳民衆同盟	1936.2



衆議院総選挙候補者選挙区統計

131	新日本国盟	新日本国民同盟	1936.2
132	全農	全国農民組合	1936.2
133	飛躍塾		1936.2
134	岡山無産	岡山地方無産団体評議会	1936.2
135	大日本護国軍		1936.2
136	土佐農	土佐農民総組合	1936.2
137	愛政		1936.2
138	経国同盟		1936.2
140	東方	東方会	1937.4
141	政革	政治革新協議会	1937.4
142	興国自治会		1937.4
143	挙国自治		1937.4
144	革進同盟		1937.4
145	皇農	皇国農民同盟	1937.4
146	京都民政会		1937.4
147	鳥取無産	鳥取県無産団体協議会	1937.4
148	日無	日本無産党	1937.4
151	翼賛協推薦	旧民政	1942.4
152	翼賛協推薦	旧政友	1942.4
153	翼賛協推薦	中立	1942.4
154	翼賛協推薦	旧昭和	1942.4
155	翼賛協推薦	旧東方	1942.4
156	翼賛協推薦	旧国同	1942.4
157	翼賛協推薦	旧明倫	1942.4
158	翼賛協推薦	旧京都民政	1942.4
159	翼賛協推薦	旧社大	1942.4
160	翼賛協推薦	元生産党	1942.4
161	翼賛協推薦	元東交	1942.4
162	翼賛協推薦	無記	1942.4
163	翼賛協推薦	無所属	1942.4
164	無所属		1942.4
165	無所属	旧中立	1942.4
166	無所属	旧東方	1942.4
171	無所属	旧社大	1942.4
172	無所属	旧政友	1942.4
173	無所属	旧民政	1942.4
174	無所属	中立	1942.4
175	無所属	旧養正	1942.4
176	無所属	旧日革	1942.4
177	無所属	旧昭和	1942.4
178	無所属	旧政革	1942.4
179	無所属	旧東建	1942.4
180	無所属	旧日青	1942.4
181	無所属	旧国同	1942.4
182	無所属	赤誠	1942.4
183	無所属	親日同盟	1942.4

184	無所属	旧大同会	1942.4
185	無所属	勤皇	1942.4
186	無所属	旧滋賀勤勞	1942.4
187	無所属	愛国公党	1942.4
188	無所属	皇政会	1942.4
189	無所属	旧皇農	1942.4
190	無所属	旧勞大	1942.4
191	大日本	中立	1942.4
192	大日本	無記	1942.4
193	東方	中立	1942.4
194	東方	無記	1942.4
195	東方	旧国同	1942.4
196	国粹	無記	1942.4
197	国粹	中立	1942.4
198	建国		1942.4
199	皇道		1942.4
200	東方	旧社大	1942.4
301	自	日本自由党	1946.4
302	進	日本進歩党	1946.4
303	協	日本協同党	1946.4
304	社	日本社会党	1946.4
305	共	日本共產党	1946.4
306		北海道政治同盟	1946.4
307		立憲養正会	1946.4
308		政治革新青年聯盟	1946.4
309		日本青年党	1946.4
310		日本革新党	1946.4
311		新日本党	1946.4
312		日本勤勞党	1946.4
313		真民主党	1946.4
314		北日本青年党	1946.4
315		新生党	1946.4
316		青森県民党	1946.4
317		岩手太平会	1946.4
318		立憲輿論会	1946.4
319		宮城地方党	1946.4
320		日本人民党	1946.4
321		東北民主党	1946.4
322		立憲青年党	1946.4
323		自由大民党	1946.4
324		教育民主党	1946.4
325		東北日本国民党	1946.4
326		日本独創党	1946.4
327		中道会	1946.4
328		山形自治	1946.4
329		勤勞同志会	1946.4

衆議院総選挙候補者選挙区統計

330	羽黒自治	1946.4
331	農本党	1946.4
332	青年国民党	1946.4
333	農政党	1946.4
334	日蓮党	1946.4
335	勤労農民党	1946.4
336	国民自治党	1946.4
337	立憲新日本党	1946.4
338	日本民党	1946.4
339	茨城農民党	1946.4
340	新生社会党	1946.4
341	立憲産業青年党	1946.4
342	茨城民主党	1946.4
343	新日本婦人党	1946.4
344	日本民主青年同志会	1946.4
345	倫文会	1946.4
346	民権同志会	1946.4
347	日本自由青年党	1946.4
348	社会勤労党	1946.4
349	独立社会党	1946.4
350	青年自由党	1946.4
351	万国博愛党	1946.4
352	民主党	1946.4
353	民政同志会	1946.4
354	世界平和党	1946.4
355	立憲勤労党	1946.4
356	群馬民衆党	1946.4
357	民主同盟	1946.4
358	革新同盟	1946.4
359	革進黨	1946.4
360	青年大衆党	1946.4
361	埼玉県政振興会	1946.4
362	日本青年同盟	1946.4
363	埼玉農村革新同盟	1946.4
364	親米博愛同盟	1946.4
365	労働党	1946.4
366	国民大衆審判会	1946.4
367	青年進歩党	1946.4
368	新日本青年党	1946.4
369	日本再建同盟	1946.4
370	房総農民自由党	1946.4
371	新人党	1946.4
372	農本民主党	1946.4
373	新日本建設協議会	1946.4
374	生産勤労会	1946.4
375	餓死防衛同盟	1946.4

376	日本正論党	1946.4
377	救国自治聯盟準備会	1946.4
378	日本民主同盟	1946.4
379	救国大同聯盟準備会	1946.4
380	日本公民党	1946.4
381	新政民衆党	1946.4
382	日本国民党	1946.4
383	日本民主党	1946.4
	(注：日本民主党は564)	
384	社会民主党	1946.4
385	日本仏教党	1946.4
386	立正日本党	1946.4
387	全国青年聯盟	1946.4
388	日本勤労大衆党	1946.4
389	革新同志会	1946.4
390	立憲都民党	1946.4
391	日本急進黨	1946.4
392	自由懇話会	1946.4
393	青壯新進黨	1946.4
394	健民党	1946.4
395	日本労働党	1946.4
396	皇都民衆自治会	1946.4
397	和親党	1946.4
398	社会教学党	1946.4
399	親政党	1946.4
400	日本共和党	1946.4
401	国民大衆党	1946.4
402	民主人民同盟	1946.4
403	日本明生会	1946.4
404	立憲新政会	1946.4
405	社会生産党	1946.4
406	大日本党	1946.4
407	日本平和党	1946.4
408	革新社会党	1946.4
409	立憲国民大衆党	1946.4
410	労農党	1946.4
411	大日本中央党	1946.4
412	日本明生党	1946.4
413	世界聯邦党	1946.4
414	新日本民主党	1946.4
415	親米聯盟	1946.4
416	協力党	1946.4
417	神奈川農本党	1946.4
418	日本改進黨	1946.4
419	青年党	1946.4
420	日本世界青年同志会	1946.4

衆議院総選挙候補者選挙区統計

421	神奈川県青年同盟	1946.4
422	日本農本党	1946.4
423	北越社会党	1946.4
424	日本農本党中央聯盟	1946.4
425	新政自由党	1946.4
426	全国農民党	1946.4
427	越佐木炭党	1946.4
428	社会大衆党	1946.4
429	生活党	1946.4
430	富山県自治青年党	1946.4
431	農民党	1946.4
(432	石川新政会1946.4は、国民協同党として入力)	
433	農民自由	1946.4
434	立憲興国産業自由党	1946.4
435	農民聯盟(連盟)	1946.4
436	日本王事勤労党	1946.4
437	山梨人民同盟	1946.4
438	急進大衆党	1946.4
439	自由社会党	1946.4
440	皇国勤労農民党	1946.4
441	日本民主化促進同盟	1946.4
442	信州勤農同盟	1946.4
443	農本倶楽部	1946.4
444	日本協和党	1946.4
445	新興青年聯盟	1946.4
446	日本興誠党	1946.4
447	静岡農本党	1946.4
448	天皇制擁護聯盟	1946.4
449	エステル社会党	1946.4
450	愛国党	1946.4
451	静岡人民党	1946.4
452	岳南日本党	1946.4
453	道義憲政会	1946.4
454	汎生道聯盟	1946.4
455	新生公民党	1946.4
456	三州農民党	1946.4
457	愛知青年党	1946.4
458	民意実行聯盟	1946.4
459	日本革新同盟	1946.4
460	地方農民党	1946.4
461	知多新生同志会	1946.4
462	経済党	1946.4
463	新興日本同志会	1946.4
464	新日本同志会	1946.4
466	三河青壮年聯盟	1946.4
467	自由労働党	1946.4

468	日本共和民主主義党	1946.4
469	新日本建設同盟	1946.4
470	日本中和党	1946.4
471	三重農工党	1946.4
472	青年社会党	1946.4
473	国際正義党	1946.4
474	キリスト教新党	1946.4
475	民主労農党	1946.4
476	京都農民協議会	1946.4
477	公民会	1946.4
478	救国庶民同志会	1946.4
479	全日本職域同志会	1946.4
480	日本党	1946.4
481	民本党	1946.4
482	改新党	1946.4
483	日本FDM聯盟	1946.4
484	全国農本同盟	1946.4
485	民生確立期成同盟	1946.4
486	日本反共同盟	1946.4
487	革新党	1946.4
488	日本青年民主党	1946.4
489	平民党	1946.4
490	民主主義新党期成同盟	1946.4
491	国民生活擁護聯盟	1946.4
492	大民党	1946.4
493	産業民生会	1946.4
494	自由新興党	1946.4
495	大阪商工勤労同盟	1946.4
496	革新勤労党	1946.4
497	大日本建設同盟	1946.4
498	民族協同聯盟	1946.4
499	日本革新青年党	1946.4
500	文化人聯盟	1946.4
501	全日本労農大衆党	1946.4
502	新日本大衆党	1946.4
503	民主主義新党	1946.4
504	社会革新党	1946.4
505	立憲民衆党	1946.4
506	日本労働党	1946.4
507	日本民衆党	1946.4
508	新日本平和党	1946.4
510	戦災者同盟	1946.4
511	革新自由党	1946.4
512	立憲新日本党	1946.4
513	天皇制共產党	1946.4
514	和歌山地方無産党	1946.4

衆議院総選挙候補者選挙区統計

515	日本自由社会党	1946.4
516	鳥取社会党	1946.4
517	因伯革新党	1946.4
518	島根農民党	1946.4
520	日本政治同盟	1946.4
521	新日本社会党	1946.4
522	協同民主党	1946.4
523	青年民主主義同盟	1946.4
524	防長民主建設会	1946.4
525	藍州急進黨	1946.4
526	自由新生党	1946.4
527	仏教党	1946.4
528	香川民主主義研究会	1946.4
529	青年政治建設同盟	1946.4
530	新農政党	1946.4
531	土佐農民組合	1946.4
532	南日本農民組合	1946.4
533	土佐自治聯盟	1946.4
534	民和会	1946.4
535	新青年党	1946.4
536	新生日本党	1946.4
537	愛国民権党	1946.4
538	九州共同民主党	1946.4
539	福岡社会党	1946.4
540	司命党	1946.4
541	自由ノ旗国民平和党	1946.4
542	正情平和共産党	1946.4
543	九竜社	1946.4
544	日本中央党	1946.4
545	政本党	1946.4
546	九州農民同志会	1946.4
547	君民共治党	1946.4
548	民進同盟	1946.4
549	新生同志会	1946.4
550	太平同志会	1946.4
551	大分県農本党	1946.4
552	新日本聯盟	1946.4
553	大分県社会党	1946.4
554	大分県經濟同志会	1946.4
555	救国同盟	1946.4
556	大分県自治獲得聯盟	1946.4
557	民主前衛同盟	1946.4
558	日向民主党	1946.4
559	日向青年同志会	1946.4
560	革新青年協同党	1946.4
561	日本新政党	1946.4

562		純正日本自由党	1946.4
563		生産党（兵庫）	1946.4
564		日本民生党（東京，大阪）	1946.4
565		日本青年党（東京）	1946.4
566		共和党（滋賀）	1946.4
567		日本農民党（佐賀）	1946.4
568		公民党（大阪）	1946.4
569		救国同志会（福岡）	1946.4
642		社会自由党（福岡）	1946.4
643		劳農大衆党（佐賀）	1946.4
570	民	民主党	1947.4
571	国	国民協同党	1947.4
572		日本農民党	1947.4
573		新政民主党	1947.4
574		民政党	1947.4
575		勤劳民主党	1947.4
576		日本平和行政党	1947.4
577		社会革新党	1947.4
578		岩手農政社	1947.4
579		岩手農政社岩手協同党	1947.4
580		親米博愛勤劳党	1947.4
581		新政日本党	1947.4
582		秋田県民主党	1947.4
583	不詳		
584		日本農民組合	1947.4
585		茨城農民党	1947.4
586		日本民主本党	1947.4
587		救国同志会	1947.4
588		新日本建設党	1947.4
589		引揚同胞（戦災）	1947.4
591		新鋭大衆党	1947.4
592		協生党	1947.4
593		劳農前衛党	1947.4
594		日本新生党	1947.4
595		民主共存党	1947.4
596		千年王国建設委員会	1947.4
597		民主人民聯盟	1947.4
598		農民党	1947.4
599		自作農民党	1947.4
600		自治党	1947.4
601		新生日本党	1947.4
602		民憲党	1947.4
603		山梨社会党	1947.4
604		青年民主聯盟	1947.4
605		日本産業労働	1947.4
607		農民本党	1947.4



衆議院総選挙候補者選挙区統計

608		平安同志会	1947.4
609		新日本救国同盟	1947.4
610		日本民権党	1947.4
611		日本戦災者同盟	1947.4
612		日本労働組合会議	1947.4
613		愛国民主党	1947.4
614		日本職域同志会	1947.4
617		日本戦災者同盟全国連合会	1947.4
618		兵庫県所属聯盟	1947.4
619		兵庫県民主政治会	1947.4
620		立憲新日本党	1947.4
621		鳥取県農民総同盟	1947.4
622		鳥取県政振連盟	1947.4
624		民主日本再建準備会	1947.4
625		協同農民党	1947.4
626		相互繁栄郡	1947.4
627		救国青年連盟	1947.4
628		愛媛民主党	1947.4
629		日本農民組合刷新同盟連合会	1947.4
630		福岡県農村青年連盟	1947.4
631		農村連盟	1947.4
632		九竜会	1947.4
633		農漁民協同党	1947.4
634		農民協同党	1947.4
635		婦人協同党	1947.4
636		熊本県民主連盟	1947.4
637		日本革政党	1947.4
638		新青年民主党	1947.4
639		民主主義青年会議	1947.4
640		新鹿児島建設同志会	1947.4
641		日本民僕会	1947.4
650	民自	民主自由党	1949.1
651	労農	労働者農民党	1949.1
652	農新	農民新党	1949.1
653	新自由	新自由党	1949.1
654		農政社	1949.1
655		日本民自党	1949.1
656		講和党	1949.1
657		国際日本党	1949.1
658		国民協和党	1949.1
659		立憲仁本党	1949.1
660		大日本青年党	1949.1
661		民主政治確立会	1949.1
662		大日本哲学党	1949.1
663		準民自党	1949.1
664		日本民主第三同盟	1949.1

665		日本無産同盟	1949.1
666		民主主義期成会	1949.1
667		日本公民会	1949.1
668	救青連	救国青年連盟	1949.1
669		純日本青年同志会	1949.1
670		福岡農村連盟	1949.1
671		農民団体協議会	1949.1
672		無所属連盟	1949.1
673		農民	1949.1
674		民権党	1949.1
701	自	自由党	1952.10
702	改	改進黨	1952.10
703	社(右)	日本社会党(右)	1952.10
704	社(左)	日本社会党(左)	1952.10
705	協	協同党	1952.10
706	再建	日本再建連盟	1952.10
707		大和党	1952.10
708		社民党	1952.10
754		大日本愛国党	1952.10
758		国家社会主義労働党	1952.10
778		大日本独立青年党	1952.10
751		自由党(吉田派)	1953.4
752		自由党(鳩山派)	1953.4
753		世界党	1953.4
755		社会党再建全国連絡会	1953.4
756		国民を護る会	1953.4
757		日本平和党	1953.4
759		統一社会党	1953.4
760		社会党再建全国連合会	1953.4
761		靖国新政党	1953.4
771	民主	日本民主党	1955.2
772	自由	自由党	1955.2
773		日本医師連盟	1955.2
774		日本民主党岩手県南支部	1955.2
775		新党同志会	1955.2
776		新日本自由党	1955.2
777		常東農民組織総協議会	1955.2
779		立憲皇国産業皇民党	1955.2
780		孝道昂揚会	1955.2
781		国民同志会	1955.2
782		立憲日本国民党	1955.2
783		国民党	1955.2
784		政治結社中小企業政治懇談会	1955.2
785		全国農民組合	1955.2
786		憲法擁護国民連合政治委員会	1955.2
787		北信民主党	1955.2

衆議院総選挙候補者選挙区統計

788		日本建国党	1955.2
789		大日本生産党赤化防止団	1955.2
790		高知県遺族会連合会	1955.2
791		日本民主教育政治連盟	1955.2
792		東方会	1955.2
800	自民	自由民主党	1958.5
801	社会	日本社会党	1958.5
802		革新自由民主党	1958.5
803		福島県民主クラブ	1958.5
804		日本ブジャーダ党	1958.5
805		世界連邦促進戦争防止水爆禁 止死の灰禍対策国民生活安定 人道主義政治連盟	1958.5
806		日本立農党	1958.5
807		革命民族	1958.5
808		菊水会	1958.5
809		日本国民大衆党	1958.5
810		統一党	1958.5
811		新東方会	1958.5
812		日本民主社会	1958.5
820	民社	民主社会党	1960.11
821		肥後亨, 肥後亨事務所	1960.11
822		自由民主党新人連盟	1960.11
823		民族社会党	1960.11
824		日本五誓会	1960.11
825		議会主義政治擁護国民同盟	1960.11
826		政界浄化会議	1960.11
827		世界連邦促進同志会・生活愛護の会	1960.11
828		敬真能力党	1960.11
829		日本中道党	1960.11
830		国民社会主義大日本勤労党	1960.11
831		民族統一	1960.11
832		赤心派	1960.11
833		日本国民党	1960.11
834		日本国民政治同盟	1960.11
835		国民会議党	1960.11
836		縦横時論者	1960.11
837		全国農政連盟	1960.11
838		日本社会党日本民主教育連盟	1960.11
841		議会主義	1963.11
842		防共挺身隊	1963.11
843		日本党	1963.11
844		人権擁護連盟	1963.11
845		青葉会	1963.11
846		アジア連盟本部	1963.11
847		日本仏教(社会党)	1963.11

848		日本中小企業政治連盟 (京都1区)	1963.11
850	公	公明党	1967.1
851		政界浄化刷新連盟	1967.1
852		尊王民意安国立憲不二誠統	1967.1
853		自由国民同盟	1967.1
854		社会奉仕党	1967.1
855		人民民主党	1967.1
856		公明選挙政治連盟	1967.1
857		日本共産党 (日本の声)	1967.1
858		日本社会党徳島県中央本部	1967.1
860		統一民主党	1969.2
861		国民社会主義大日本勤労者党	1969.2
862		日本社会党中国派	1969.2
863		大日本独立青年党議会議 義政治擁護国民同盟	1969.2
864		世界連邦日本国民会議	1969.2
865		社会党刷新連盟	1969.2
866		徴兵反対同志会平和党	1969.2
870		世界連邦推進委員会	1972.12
871		養正会	1972.12
872		世界平和党	1972.12
873		民衆党	1972.12
874		日本人心の友の会	1972.12
875		反共全国遊説隊	1972.12
876		沖縄人民党	1972.12
877		沖縄社会大衆党	1972.12
878		民主理想党	1972.12
880	新自ク	新自由クラブ	1976.12
881		共和党	1976.12
882		国民新党	1976.12
883		マルクス主義労働者同盟	1976.12
884		社会党滋賀県本部	1976.12
885		神政党	1976.12
886		政事公団太平会	1976.12
887		日本労働党	1976.12
888		日本民主党	1976.12
890	社民連	社会民主連合	1979.10
891		第三世代党	1979.10
892		国民民主党	1979.10
893		反ソ決死隊	1979.10
894		政治結社玄武社徳島県本部	1979.10
900		統一社会民主党	1980.6
901		日本を建て直す会	1980.6
902		革新自由連合	1980.6
903		日本国民権利擁護連盟	1980.6
904		政治結社日本皇民党	1980.6

衆議院総選挙候補者選挙区統計

905	菊誠党	1980.6
906	大日本旭日社	1980.6
907	尊皇義塾仁義社	1980.6
910	日本自由民主党	1983.12
911	サラリーマン新党	1983.12
912	年金党	1983.12
913	日本世直し党	1983.12
914	郷土美化・影山次郎後援会	1983.12
915	日本みどりの党	1983.12
916	アジア建国党	1983.12
917	日本道徳修身党	1983.12
918	日本民主党	1983.12
919	M P D ・ 平和と民主運動	1986.7
920	真理党	1990.2
921	地球維新党	1990.2
922	新民主党	1990.2
923	進歩党	1990.2
924	スポーツ党	1990.2
925	社労党	1990.2
926	立憲協和党	1990.2
950	諸派	
999	無記載	

\* 1946社会革新=504

1947社会革新=577

この2つについては、同一政党かどうか、判断できなかったため、それぞれにコードを与えた。